

2026年度用 げんさい未来塾紹介資料

ホームページ

<https://gfbosai.jp/>

Facebookページ

<https://www.facebook.com/gifu.bousai.gensai/>

YouTubeチャンネル

www.youtube.com/@gfbosai

げんさい未来塾スーパーバイザー



伊藤三枝子
清流の国ぎふ 女性防災士会会長



栗田暢之
特定非営利活動法人
レスキューストックヤード代表理事



岩井慶次
恵那市防災研究会会長
日本防災士会岐阜県支部長



野尻智周
特定非営利活動法人
ぎふNPOセンター事務局長



児玉靖
地域防災マネージャー
げんさい未来塾4期生

げんさい未来塾の特徴

- げんさい未来塾に向いているのはこんな人
 - 自分が大事にしたい防災課題が明確な人に適しています
 - 防災活動の仲間を作りたいという人に適しています
 - 自ら進んで学べる人に適しています

- げんさい未来塾で大事にしていること
 - 頑張る人を応援する(あくまでも主体は塾生)
 - やりたい気持ちをできるだけ実現できるようサポートする(具体化に向けては、一緒に議論して実現できる形を探る)
 - 学び, ネットワークづくり, 活動の場を提供する
 - センター外のイベントなどの情報も提供する(名古屋大学減災連携研究センターのイベントや, JVOADなどが係わっているイベント, その他各種イベントなど)

一般向けプログラム

ゴールとスキル設定

・ゴール

- ・地域で実際に活動できる知識・技能を持った人材を育成し、実際に活動できるようにする

・スキル設定

	レベル1	レベル2	レベル3
	良きフォロワー	マニュアルがあれば動ける	自分で考えて動ける
スキル	防災知識をもち、主体的に行動できる	防災減災活動の基本的なスキルを持っている	防災減災活動の応用的なスキルを持っている
人材育成	防災知識を他者に伝える事ができる	防災減災活動を行う人を育てることができる	人材育成のためのプログラムの開発ができる
ネットワーク	顔の見える関係を構築できる	関連する組織と組織、人と人をつなぐことができる	関連する組織や人と協働して活動する事ができる
企画・立案・実践	条件(シナリオ)を与えられればできる	条件(シナリオ)を与えられなくてもできる	平時から災害時までを通じた防災減災対策の企画・立案・実践ができる

プログラム概要

- 地域防災・減災について主体的に担うことのできる人材を、実際の地域防災・減災の現場における実践を通じて育成する、社会人向け通年プログラム
- 受入人数は年間3～10名
- カリキュラム
 - **実践計画**:自分が取り組みたい防災の問題について、手段と目的を整合させながら主体的に取り組む
 - **OJT**:OJTを通じて、防災知識・価値観のアップデート、人材育成・講座運営手法などを学び、顔の見える関係を構築する
 - **目的別研修**:コミュニケーション・プレゼンテーション・ファシリテーション研修などを通じて、啓発活動に必要なスキルを身につける
 - 中間合宿・最終報告会
- やってみる場と環境づくり
 - トライアルの場の提供(センター事業でのおまけ講座など)
 - 心理的安全性の確保(萎縮しないで場数を踏める環境づくり)
 - 繋がりづくり(ネットワーキング)
 - 各所への人材紹介
 - 福祉事業所の避難確保計画支援, 外国人防災リーダー育成支援などでの活躍の場提供(事前の伴走支援あり)

対象と入塾審査・卒塾状況

• 対象者

- 防災リーダー育成講座修了者あるいは同等の講座の修了者を対象(一通り, 防災に関する基本的なことを学んだことがある人を対象とする)

• 入塾審査

- 各自が持っている防災に関する課題あるいはぎふ防災・減災センターが提案する防災課題について, 実践計画を作成し, 応募. 実践計画の審査を経て入塾が認められる

• 卒塾審査

- 規定の基準への到達度を評価し, 到達していれば卒塾が認められる

• 指導体制

- それぞれの防災課題について, 正副スーパーバイザーが1年間伴走支援を行う

げんさい未来塾の受講生(例)

- 地域の防災計画(地区防災計画)を作りたい人
- 地域の防災活動の支援を行いたい人
- 地域の防災啓発を行いたい人
- 業務や役割などに関係して解決したい防災課題がある人



塾生の実践計画のテーマ例

- ・ 災害時にも平時にも使えるフェーズフリーの福祉避難所
- ・ 学校内の避難訓練を探究する
- ・ 自助9割の意識を広げ、共助へ向かえる仕組づくり
- ・ 自宅や職場、地域における被害の回避や低減を目的に、事前の取組(自助, 事前の共助)の企画立案ならびに実践
- ・ 避難所における必要とされる防災用品
- ・ 高齢者の防災と避難
- ・ 大災害発災直後の緊急対応研修プログラムの作成
- ・ 災害時の食と備え「ローリングストック」と「パッククッキング」
- ・ 大八地区の防災意識向上
- ・ 子育て世代の女性視点を通じた避難所運営
- ・ 自宅や職場、地域における被害の回避や低減を目的に、事前の取組(自助, 事前の共助)の企画立案ならびに実践
- ・ 災害時の食を考える
- ・ 家庭で出来る防災対策
- ・ 福祉施設および地域における防災・減災
- ・ 聴覚障害者の防災・避難所支援マニュアルを作る
- ・ 行政に頼らない避難所運営

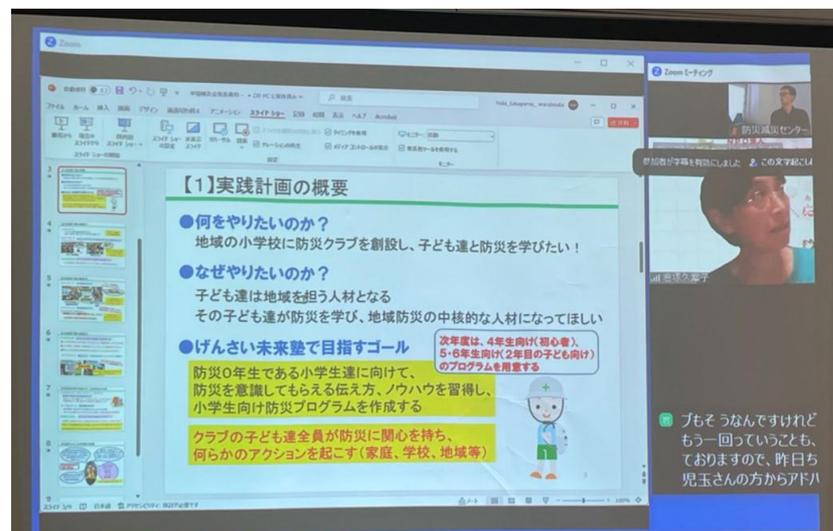
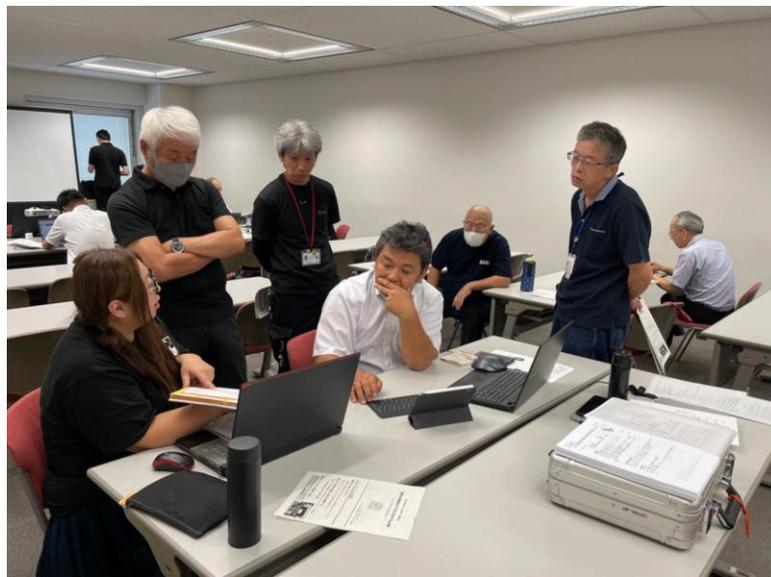
OJTで身につけられること

- 知識・スキル
 - 研修に参加することで知識のアップデートができる。講師補助を行う事で、関連するスキルを身につけることができる
- 人材育成
 - 研修を通じて、研修の進行や話し方などを学ぶ事ができる。講師補助を通じて、自らが講師になっていくためのスキルを身につけることができる
- ネットワーク
 - 受付や進行補助を行う事で、参加者(今後地域活動を行っていく人)や主催者(地域の行政, 学校, 自治会など)と顔の見える関係づくりができる
- 企画立案実践
 - 運営を手伝うことで、自分が運営する時にどんな準備が必要か、どのように動けばよいかなどを学ぶことができる

OJT活動



中間合宿



卒業式

* AS 小学校での実践

・授業後の児童の振り返りと効果測定

質問項目	回答数
① 家族で、災害やその不安について話し合った	18.9
② 家族で、災害が起きた時の対応について話し合った	15.6
③ 家の中の安全な場所や危険な場所の点検をした	15.5
④ お家に、非常持ち出し袋を準備している	22.1
⑤ お家に、災害時の備前品を準備している	15.8
⑥ これまでに、通学路の安全な場所や危険な場所を点検した	19.9

授業実施後の調査

未来塾で学んだことと今後の活動

①個別避難計画書の作成支援について

- 行政が地域または計画作成対象者に直接働きかけ、計画の作成支援のモデルケースの作成
- ・地域や社会福祉施設と連携し、計画の作成を支援

②福祉避難所への直接避難の促進について

- 市内の福祉避難所の協定締結先の拡充。

また、協定を締結したのみの関係ではなく、現場確認をするなど、顔の見える関係を構築。

事業を実施していくうえで、目的は何か、それに沿った取り組みは何かを考えていくことが重要

⑥県開催の伴走型防災支援事業へ申し込みと訓練 (11月/12月/2月)

避難確保計画に基づき、机上訓練・1階利用者様を2階と3階に垂直訓練
訓練後の振り返りと計画の見直し 安全な場所へと経路・方法の確認

机上訓練 → 訓練 → 振り返り

施設職員だけで話していたが、県担当者様、防災士（未来塾生）の方に第三者の目線で見てもらって良かった
自分たちで課題を認識して、想定を具体的に訓練を行う
訓練が目的ではなく、訓練に計画を見直すことを学んだ

R5.10.1
中間報告会で設定した3月末までの実施目標

『ついでに、防災』

・『ついでに、防災』の回数を重ねる ⇒ **15回/年** (昨年度:0回) ↑

『小中学校防災講座』

・防災講座内で学習の確認アンケート&クイズを行う **効果測定の実施**

・「聞くだけ」ではない授業を行う **生徒体験型学習の実施**



【3】実践した事とその効果③

③地域の大きなイベントでクラブ活動を紹介するブースを設ける

地域の子供も大人に説明

効果

- ・大人たちが子ども達の気づきや実践に影響を受ける(地域防災意識の高まり)
- ・大人へ説明できた事、その事を褒められることにより、防災に取り組んでいる事のやりがいと自信が子ども達にも伝わる ⇒ **地域の防災人材の育成につながる**
- ⇒ **地域防災は子どもを巻き込んで進めていくと、早いかも?**

03 実践した事と成果

前ページの活動を実践した成果

- ・支部を超えた活動が活発になり、活動へ参加する防災士が増えた
- ・防災士以外にも、市議会議員やNPO法人、福祉関係者等、ロコミが広がり一般からの参加も増加 → 提案や情報交流の幅が広がった
- ・防災カフェは新たなコミュニティとして定着しつつある

アンケート結果を通じて得られた成果

- ・アンケートの設問と結果は別紙のとおりで、地元での活動状況、支部活動への参加意向、防災への意識 etc..を質問している
- ・技能や知識レベルといった支部員の実態を把握することができ、今後の活動計画の参考とすることができる
- ・防災士に還元できる情報として各地域で取り組んでいる活動や、住民へ配布している資料の提供があった

実践した事とその効果・成果-①

8月の「防災訓練」：8月27日実施

- ① 防災についてのPowerPoint講演
- ② 防災マップ
- ③ 家庭内DIG

Zoom

防災減災センターの場づくり

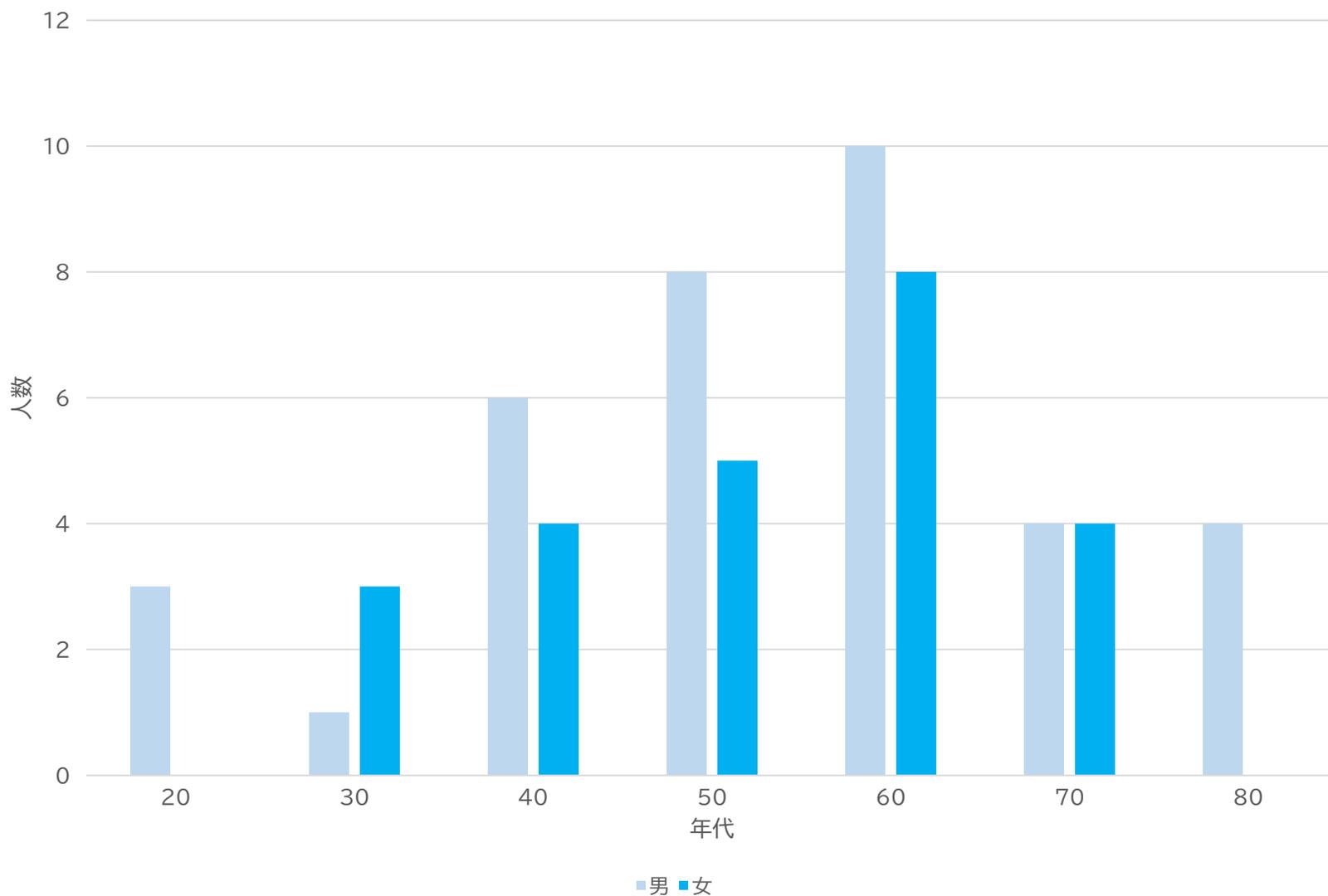
- 「やってみる」場づくり
 - 県の防災関連事業でのOJTや講師(到達レベルに応じて)
 - 未来塾卒塾生によるげんさい楽座の企画運営
 - センター主催講座でのげんさい未来塾生のおまけ講座
 - センター関連教員, コーディネーター登壇講座でのOJT
 - げんさい未来塾生同士の主体的なコラボレーション事業
 - など
- 「まねっこしあう」場づくり
 - げんさい楽座のYouTube配信
 - など
- 「つながる・協働する」場づくり
 - げんさい未来塾中間合宿
 - 地域で活動するげんさい未来塾生(希望者のみ)の活動リストを市町村や関係団体に配布, ホームページからもダウンロードできるようにしている
 - Facebookのメッセージグループ
 - など

入塾卒塾状況

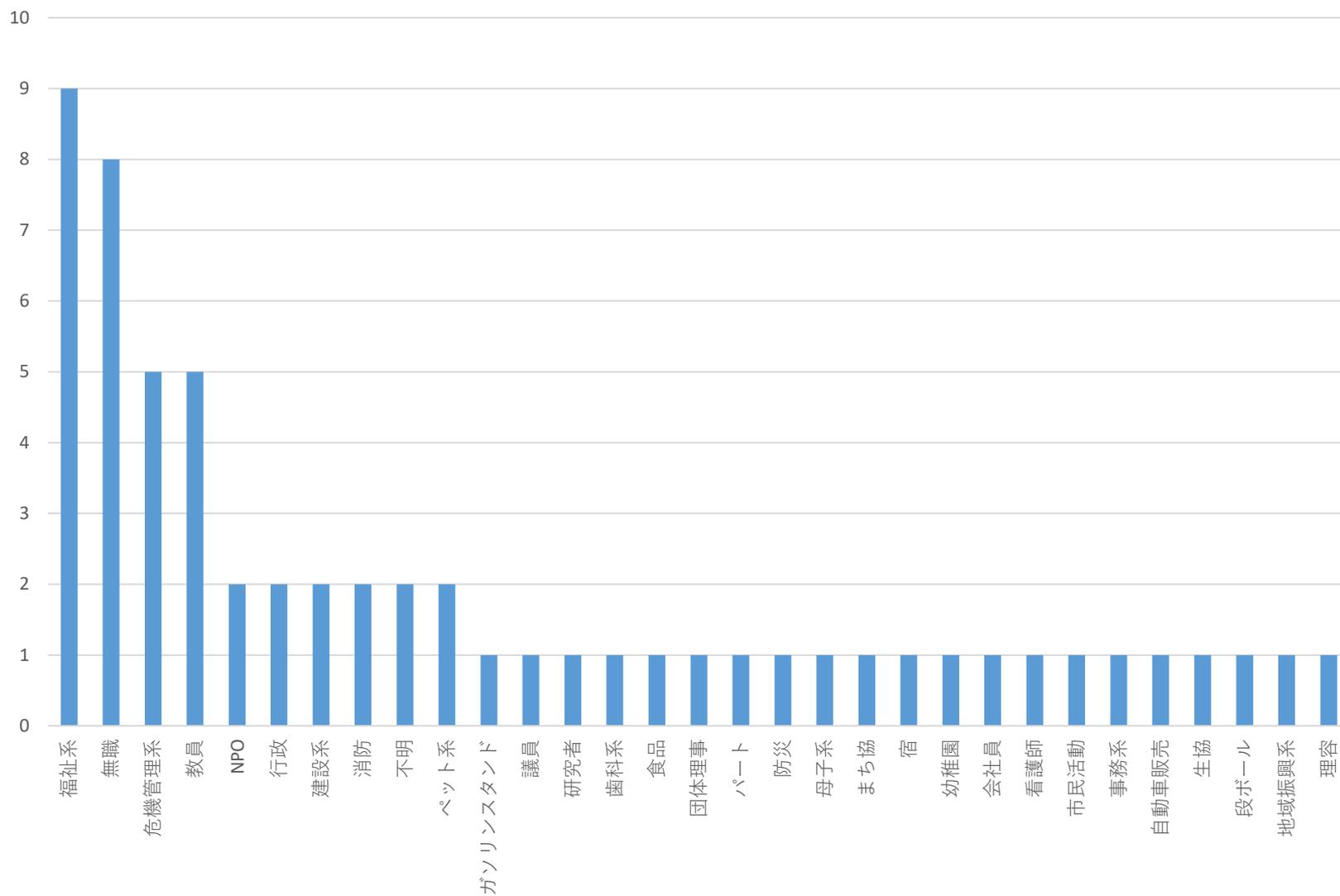
※かっこ内は公務員コース

	入塾	卒塾	延長	退塾
2016	9	9	0	0
2017	5	4	1	0
2018	10	9	1	1
2019	10	9	1	1
2020	4	4	1	0
2021	9	9	0	1
2022	8(3)	5(2)	1(1)	2
2023	7(3)	7(3)	0	1(1)
2024	9(2)	6(2)	1	2(0)
合計	71(8)	62(7)	6(1)	8(1)

卒業生年齢構成(現年齢:物故者除く)



卒業生職業



各地域で活動しているげんさい未来塾卒塾生です

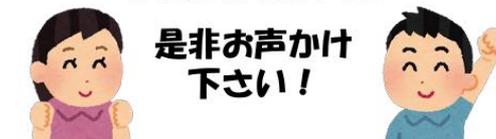
リスト全体は防災減災センターホームページ(右下リンク先)から確認下さい



げんさい未来塾卒塾生活動リスト

岐阜県内で活動する“げんさい未来塾卒塾生”とその活動を紹介する冊子です

地域や学校などでの防災
活動を行う際などに



是非お声かけ
下さい!

本リストに掲載されている方については、地域での活動
相談や連携などウエルカムです
もちろんお話したい!というだけでもOKです

※掲載希望者のみのリストであり、げんさい未来塾卒業生全員が含まれているわけ
はありません

清流の国ぎふ、防災・減災センター（以下「センター」）は、岐阜県と岐阜大
学によって共同設立されたセンターです。センターの目的は地域防災力の強化に向けた
人材の育成・連携、普及啓発事業の実施、技術支援および調査研究であり、「清流の国
ぎふ防災リーダー育成講座（基礎編）」をはじめとした、地域で防災・減災を主体的に
担う事の出来る人材の育成に向けた研修プログラムの提供を行ってまいります。

げんさい未来塾は「清流の国ぎふ防災リーダー育成講座（基礎編）」のステップ
アップ研修的な位置づけとなっており、地域防災・減災について主体的に担うことのでき
る人材を、実際の地域防災・減災の現場における実践を通じて育成するプログラムです。
平成28年度より育成を始め、40名を超える人材が卒業して県内で活動しています

(2023/05/22時点)

げんさい未来塾修了後のフォローアップ

- スキルアップにつながるような、関係する研修やイベントなどの情報提供
- センター主催の研修や講座や、スーパーバイザーが関わる講義、研修、講座などにおいて、引き続きOJTとして参加機会を提供
- 塾生同士の交流の場の提供
- 塾生の居住(あるいは勤務する)市町村へ、防災活動を担当できる人材として活用いただくよう依頼(ただし、実際に依頼があるかどうかは市町村による)
- センターにおける講座・研修において、講師としての参加機会を提供(本人の到達スキルによる)
- センターへの講座や研修講師の依頼があった場合、本人の居住地やスキルがマッチする場合に、推薦する
- 県の各部局における防災関係事業における、げんさい未来塾生の活躍を推進

げんさい未来塾の効果

- 防災リーダー育成講座のお昼休みやげんさい楽座の開催前の時間などに、それぞれが自分が行っている講座をやってみたり、企画を行うなど、活動の場の一環となっている
- 塾生それぞれのテーマが異なっているため、それぞれの活動フィールドに別の塾生を講師として呼びあうなど、相互に活動の場を提供できるようになってきている
- 活動の場が増える事で、スキルも上がり、塾生ネットワーク以外からも講師依頼が来るようになって来ている
- 平成30年7月豪雨の時も、被災地の塾生から他の塾生に情報提供があったり、塾生ネットワークで支援活動を行うなどの活動が見られた
- 県や市町村の防災事業での活躍が進んでいる
- 研修・講座・イベントなどを主催できる塾生も増えている

応募を検討している人へのメッセージ

2024年度最終報告会より

未来塾の応募を考えている方へのメッセージ

入塾をおすすめします

- ・未来塾へ入塾して良かった
- ・自身の課題に対して実践後、スーパーバイザーと一緒に課題の洗い出しや今後の取り組み方を考えるミーティング実施の環境
- ・研修、OJT参加の機会は実践的に学べるよい機会
- ・未来塾を通して、繋がりが広がる

1 2. 未来塾の応募を考えている方へのメッセージ

1. 地域コミュニティの役員として不安な日々 → 脱皮できる!?
 2. 究極のまちづくりは、安全安心 → 担保・実現できる!?
- ① 細やかなカリキュラムと教育システム(知識・技術獲得)
② 親切で高いレベルの指導
③ 岐阜県内・全国へつながるネットワーク
3. 今後の人生 10年、20年、30年を
懸ける命題にチャレンジ!!

未来塾の応募を考えている方へ

何かを学ぼうと思った時が『始めどき!!』
ぜひ未来塾に入塾して
『防災』という言葉でつながりましょう。

9. 未来塾の応募を考えている方へのメッセージ

- ▶ 未来塾の良いところ、防災リーダーだけでなく自分自身が大きく成長できることです。スーパーバイザーの方をはじめ、皆さんが大変親切に教えてくださり、何でも相談できることで目標を達成ことができ、知らぬ間に自分自身が成長しています。未来塾の応募を考えている方、迷わず応募し挑戦して下さい。何でも挑戦です。挑戦する意欲がないと何もできません。自分自身の成長もありません、長い人生のほんの僅かな時間です。少し苦労するかもしれませんが、乗り越えれば自分に対して自信と知らぬ間に成長している自分があります。私は、入塾して本当に良かったです。

未来塾への応募を考えている方へのメッセージ

「げんさい未来塾（公務員コース）」は防災関係職員にとって、対応力を高めるための最適なプログラムです。職務遂行における効果的な対応力が学べます。他自治体の事例や最新の防災研究成果にも触れることができます。また「防災・減災」は一人ではできません。ここには人と人との繋がりを作る、出会いがあります。横のつながりを活用した情報提供の場としても非常に有利です。これによりより高度な防災・減災対策を講じることができます。ぜひ、この機会にご参加いただき、一緒に地域社会の防災・減災力を高めてまいります。



美濃加茂市

未来塾の応募を考えている方へのメッセージ

自分(自分の部署)では、解決が難しい問題
→ **ぜひ応募すべき!**

新しい出会いから、
新しい考えが生まれる

新しい考えが、
課題解決のヒントに!

自治体職員としてのファシリテーション能力、企画力、
コミュニケーション能力の向上につながる

塾生の活動の様子



防災減災センターホームページでの紹介

清流の国ぎふ防災・減災センター
岐阜県と岐阜大学が共同設置した防災・減災に関するシンクタンク組織です。

センターの概要 詳しい取り組み内容（計画と実績） センターの取り組み 防災情報 防災人材 防災活動大賞 げんさいライブラリ

げんさい未来塾卒業生の活躍 ←

げんさい未来塾卒業生の活躍

げんさい未来塾卒業生はこんな活躍をしています

「げんさい未来塾」は、「清流の国ぎふ防災リーダー講座」のステップアップ研修的な位置づけとなっており、地域防災・減災について主体的に担うことのできる人材を、実際の地域防災・減災の現場における実践を通じて育成するプログラムです。平成28年度から育成を始め、50名を超える人材が卒業して県内で活躍しています。

ここでは、県や市町村行政における卒業生の活躍状況を紹介します。

活躍実績

① 県行政における活躍実績

[PDFはこちら](#)

年度	実施内容	実施日時	実施場所	参加者数
平成28年度
平成29年度
平成30年度
平成31年度

カテゴリー

- 注目！ (23)
- 最新のお知らせ (34)
- お知らせ (168)
- 過去のお知らせ (146)
- 人材育成・啓発 (90)
- げんさい楽座 (77)
- 新型コロナウイルス感染症対策参考情報 (4)
- イベント (55)
- 振り返り (13)
- 未分類 (5)

月別記事一覧

月を選択 ▼

動画タグ

その他災害 地震 災害対策・
災害対応 避難行動・避難生活

活躍の場づくり(県事業での活躍)

	県の施策・取組名	卒業生の活躍内容	令和5年度の実績	令和4年度の実績	〈参考〉県担当課	
1	市町村防災担当職員向け研修	市町村が開催する、職員向けの研修における講師(市町村委託)	・市町村担当者会議等の場を活用し、県担当課から市町村へ、卒業生の登用を促していただく。 ・センター教員が講師として市町村へ招聘される機会に、センター教員から当該市町村へ、卒業生の登用を働き掛ける。例)講師のサポート役としての登用役割分担した上での講師登用	講師：1名(1団体)	講師：1名(1市)	危機管理部 防災課
2	女性等の視点を踏まえた避難所運営推進事業	事業に取り組む市町村が、実施に当たり開催する検討会への参加	・補助金申請の事前協議等において、当該市町村へ卒業生リストを情報提供し、登用を働き掛けていただくよう、県担当課へ要請する。	検討会参加：1名 (1市)		危機管理部 防災課
3	外国人防災リーダーの育成・活用	県が開催する、外国人防災リーダー研修における講師(県委託)	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒業生の登用を引き続き働き掛ける。	講師：2名	講師：1名	清流の国づくり推進部 外国人活躍・共生社会推進課
4	地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業	市町村や社会教育施設、生涯学習施設等が開催する、地域づくり型生涯学習講座における講師(県派遣)	・市町村担当者会議や実施主体向け事業説明会等の場を活用し、県担当課から市町村や実施主体へ、卒業生の登用を促していただく。 ・市町村や実施主体から県担当課へ相談等があった場合に、卒業生の登用を検討いただくよう、県担当課へ要請する。	講師：1名(1講座)	講師：2名(2講座)	環境生活部 環境生活政策課
5	伴走型防災支援事業	高齢者施設での避難確保計画の策定または見直しに向けた実地研修における講師(県派遣)	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒業生の登用を引き続き働き掛ける。	講師：10名(8施設)	講師：7名(3施設)	健康福祉部 高齢福祉課
6	ため池災害図上訓練	県が開催する、ため池の下流自治会の役員等を対象とする図上訓練における講師(県派遣)	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒業生の登用を引き続き働き掛ける。 図上訓練/令和3～7年度実施予定	講師：1名(1地区)	講師：1名(1地区)	農政部 農地整備課 農地防災対策室
7	土砂災害に備える避難対策、避難意識の醸成	6月の土砂災害防止月間中に開催されるイベント「さぼうフェアinかいづ」における講演会の講師(県委託)	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から適任と思われる卒業生を紹介する。	講師：1名		県土整備部 砂防課
8	学校安全支援事業	県内の公立小・中・高・特支学校で開催される、学校安全に係る研修会や、災害をテーマとした命を守る訓練等における講師(県教委派遣) 例)命を守る訓練、DIG、HUG、校内安全点検、避難所開設・運営、高校生防災 など	・学校担当者会議や事業説明会等の場を活用し、卒業生の登用を促していただくよう、県担当課へ要請する。 ・つながりのある大学教員から関係学校へ、卒業生の登用を働き掛ける。 ・センター教員が講師として学校へ招聘される機会に、センター教員から当該学校へ、卒業生の登用を働き掛ける。例)講師のサポート役としての登用	講師：1名(25校)	講師：1名(8校)	教育委員会 学校安全課
			活躍した卒業生の延べ人数(重複を除く実人数)	18人(15人)	13人(9人)	

市町村事業での活躍

市町村	施策・取組名	具体的な活躍内容	市町村の所管課
【岐阜圏域】			
瑞穂市	瑞穂市少年少女消防クラブ	瑞穂市の小学4～6年生を対象とする避難所運営基礎講座（体験HUG）における講師	企画部 市民協働安全課
本巣市	本巣市防災士養成講座	本巣市防災リーダーを育成するための防災士養成講座における講師 科目「避難所の設置と運営協力」、「災害ボランティア活動」及び「防災士に期待される活動（パネルトーク）」	総務部 総務課
		本巣市防災リーダーを育成するための防災士養成講座における講師 科目「自主防災組織と地区防災」及び「防災士に期待される活動（パネルトーク）」	
笠松町	親子防災ワークショップ	笠松町民の親子を対象に行われたワークショップにおける講師 「バックご飯（親子丼）作りと食の防災」	総務部 総務課
【西濃圏域】			
大垣市	大垣市防災会議	委員（年度間に開催される大垣市防災会議への出席）	生活環境部 危機管理室
海津市	海津市防災リーダー「防災士」養成講座	海津市防災リーダーを育成するための養成講座における講師 科目「地域防災と多様性への配慮」	総務企画部 総務課 防災危機管理室
揖斐川町	谷汲地区土砂災害防災講習会	揖斐川町谷汲地区での実践的地区災害図上訓練（実践DIG）及びまち歩きにおける講師	総務部 総務課
【中濃圏域】			
郡上市	郡上市自主防災会育成研修会	郡上市内の自主防災組織を対象とする研修会における講演 演題「地域のつながり」	総務部 総務課
可児市	可児市防災リーダー養成講座	可児市防災リーダーを育成するための養成講座における講師 科目「避難所の設置と運営協力」、「非常食による昼食」（実習）	総務部 防災安全課
御嵩町	御嵩町防災アカデミー	御嵩町防災リーダーを育成するための防災アカデミーにおける講師科目 「土砂災害」	総務部 総務課

市町村	施策・取組名	具体的な活躍内容	市町村の所管課
御嵩町	成人講座	御嵩町民向けの「御嵩を知る」講座における講師 科目「御嵩町の防災」	教育委員会 生涯学習課
御嵩町	上之郷公民館防災講座	御嵩町上之郷地区住民向けの講座における講師 科目「家具転倒防止・備蓄」	教育委員会 生涯学習課
【東濃圏域】			
瑞浪市	地域防災活動支援事業	地域で取り組まれる防災活動に対する瑞浪市の講師派遣 (例/派遣事例多数の中から抽出) ・瑞浪高等学校における防災授業 ・陶生苑防災訓練：パッキングと講話 ・瑞浪市生活学校：L E Tと講話 L E T/Learn the Evacuation Timing (避難するタイミングを学ぶ、考えよう)	総務部 危機管理課
瑞浪市	小里川ダム防災ワークショップ	小里川ダム下流住民向けの防災ワークショップにおける講師 L E Tと講話 演題「豪雨土砂災害」	総務部 危機管理課
瑞浪市	瑞浪市防災リーダー養成講座	瑞浪市防災リーダーを育成するための養成講座における講師 科目「防災士に期待される役割」	総務部 危機管理課
恵那市	恵那市防災アカデミー	恵那市市防災リーダーを育成するための防災アカデミーにおける講師 科目「防災士に期待される役割」	総務部 危機管理課
【飛騨圏域】			
高山市	高山市総合防災訓練	高山市総合防災訓練における講話 演題「女性目線の避難所運営」	市長公室 危機管理課
高山市	高山市防災リーダー育成講座	高山市防災リーダー育成講座における講師 科目「避難所運営シミュレーション」	市長公室 危機管理課
飛騨市	飛騨市防災リーダー養成講座	飛騨市防災リーダー養成講座における講師 科目「災害図上訓練D I G」	総務部 危機管理課
下呂市	下呂市防災まちづくり講演会	下呂市防災まちづくり講演会における講師 演題「ペットと避難するということ～愛するペットを守るために～」	総務部 危機管理課
下呂市	飛騨地区消防防災研修会	飛騨地区消防連絡協議会が開催する研修会における講師 演題「地域防災と消防団の関り」	総務部 危機管理課
【県外】			
小牧市 (愛知県)	男女共同参画講座	小牧市民を対象に行われた避難所の運営メンバーになりきって取り組む避難所改善ゲームにおける講師	子ども未来部 多世代交流プラザ

防災コラム

「げんさい未来塾」卒業生は、あらゆる機会と場を活用して防災・減災活動に取り組んでいます。

ここでは、卒業生の活躍実績をはじめ、様々な取組状況を、本人からの投稿コラム形式で紹介합니다。

[コラム一覧はこちら！ \(PDF\)](#)

新着コラムはこちら↓

防災コラム

名前： 横塚 友久

卒塾期： 3期

活動地域： 中濃地域

連絡先： koketsu.one@gmail.com

#014

【防災は楽しく学ぶ】

私は、自分の通っていた小学校のPTA役員から、岐阜県防災アカデミーという防災推進団体に誘われたことがきっかけとなり防災士になりました。

岐阜県防災アカデミーで講師を務めていた志井龍次さんの生き方に憧れ、志井さんから防災センターのげんさい未来塾に誘っていただき入塾しました。

卒業後は、お世話になった御殿町への返返しをこめて、平成28年から御殿町防災アカデミーに関わるようになり、今年で7年です。当初は【御殿町の過去の災害】に関する講義を担当していましたが、現在では【土砂災害や地震・津波への備え】の講義も担当しています。

その他にも講師の補助や、近所町会の行事時には、簡単な準備作業もやっています。

防災アカデミーでは、いろんな専門家の先生方と知り合うことができ、様々な講義を見ることができると好評です！

最近では、御殿町内からも講師候補が来るようになりました。

- ・土佐郷小学校：【親子防災授業】
- ・北陸学院：【防災系成人講座】
- ・新築町社会福祉協議会：【災害ボランティア講座】

今後は御殿町にこだわらず、いろんな町で楽しく活動できるといいな」と考えてますのでぜひお声がけください。

令和5年3月 岐阜県防災アカデミー

防災コラム

名前： 國枝 孝之

卒塾期： 6期

活動地域： 岐阜・西濃地域

連絡先： takayuki_kunieda@gtpt.co.jp

#015

【防災は楽しく学ぶ】

私はげんさい未来塾の卒業生の同級生です。勤めている企業で定期的に勉強となり、「防災（事業継続計画）」の担当になったことから、水を学ぶため未来塾に入塾いたしました。

在塾期間中は、スーパーバイザーである村岡先生にご指導いただき、多くの勉強機会について学びました。また、未来塾の各種研修に参加し、様々な学びを得ることができました。

令和4年度には、未来塾で学んだことを役立てたいと考え、岐阜県が主催する「防災支援推進事業」に参加し、活動推進事務局の任意型委員として、避難準備計画についての講義を務めました。

昨今、大きな災害が頻発しており、高規格施設が備わったコースも少なくない状況。施設側も災害を自分事と捉えていました。

そのため、講師としてアドバイスをするだけでなく、それぞれの施設が抱えている防災課題について、一緒に考えるコースが多く、私自身も大変役に立ち、新たな発見も多くなりました。

講師としてはまだ研修途中ですが、これからも学んだことを活かしていきたいと思っています。

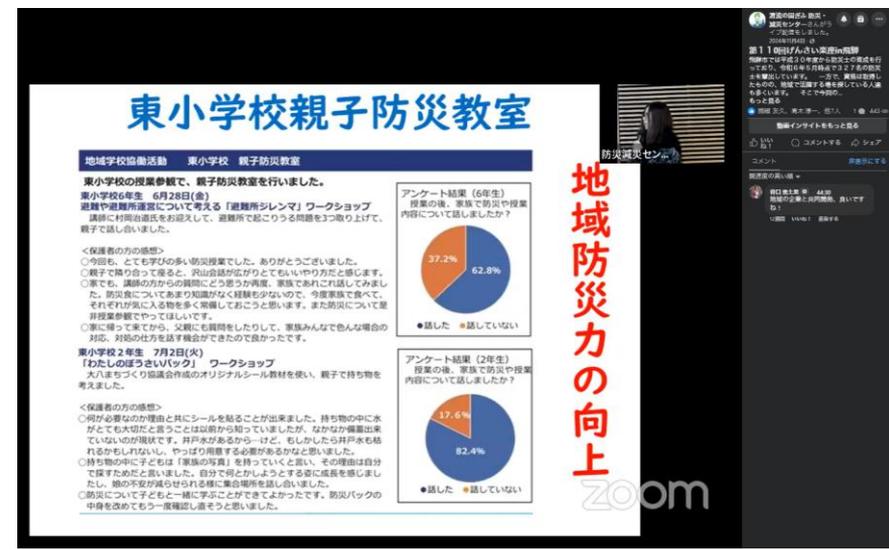
令和5年12月 株式会社格事院

トップページで表示される一覧はおおむね1ヵ月ごとに入れ替わる場合があります。

防災減災センターFacebookページ



げんさい楽座のライブ配信



防災減災センターのYouTubeチャンネル



清流の国ぎふ防災・減災センター

@gfbosai · チャンネル登録者数 201人 · 85本の動画

このチャンネルの詳細 ... さらに表示

登録済み

ホーム 動画 再生リスト

新しい順 人気の動画 古い順



センター10周年記念「防災活動大賞グランプリ」
213 回視聴 · 2週間前



第110回げんさい楽座
53 回視聴 · 2か月前



第109回げんさい楽座
118 回視聴 · 5か月前



第108回げんさい楽座
51 回視聴 · 5か月前



第107回げんさい楽座



第106回げんさい楽座



第105回げんさい楽座



第104回げんさい楽座

<https://www.youtube.com/@gfbosai>